

「札幌で花博」 あなたはどうか考えますか

この特集へのお問い合わせは企画部企画課 ☎211-2192へ

これまでの議論

16年5月	札幌商工会議所から市に対して 花博開催を求める要望書が提出される
9月	市議会にて花博に対する基本的認識を市が表明
17年7月	札幌商工会議所を中心に、 「さっぽろ花博」誘致推進期成会が設立される
18年6月	市議会にて、関係団体と 十分意見交換しつつ、花博の実現の 可能性について検討することを市が表明
19年11月	有識者、市関係部局の職員からなる 検討委員会が発足
20年2月	市議会にて、20年度に花博に対する 市民意識調査を行うことを市が表明
3月	札幌で花博を開催した場合の 調査結果がまとまる
9月	市議会にて、花博に関する調査結果を基に、 仮に札幌で開催した場合の 事業展開について市が表明
12月	市議会にて、市民1万人アンケートなどを 20年度内に実施し、市民意見を 把握することを市が表明

市民意見を踏まえた上で、開催の是非を判断

う え だ ふ み お
札幌市長 上田 文雄



私は、札幌をさらに魅力ある街に、また、世界に冠たる環境都市にするために、この街の持つ豊かな自然を守り、育てていくことが大変重要と考えています。

市民の誰もが緑に親しみ、「環境首都・札幌」の実現に向けて、役割を果たしていく。そのきっかけとして、世界中の花々と環境技術が結集し、多くの市民・企業が携わる「国際園芸博覧会（通称・花博）」は、大きな意義があります。私自身、2004年の浜名湖花博の開催地を昨年訪れ、花博の持つまちづくりへの大きな可能性を感じました。

市では、平成16年から市議会などで花博の開催について議論を重ねてきました。その中で、実施には100億円を上回る巨額の経費が必要なることも明らかになりました。

これだけの支出を伴う大事業であるだけに、開催するか否かの判断には、市民の皆さんの考えをしっかりと受け止めることが不可欠だと私は考えています。ぜひこの特集を読んで、「札幌で花博を開催すべきか否か」について、ご意見をお寄せください。いただいた意見を踏まえ、開催の是非について判断致します。

市議会での質疑の内容は、市議会ホームページ www.city.sapporo.jp/gikai で見るができます